

# キラチュー

3 2019  
MARCH  
vol.7

キャストインタビュー掲載

内田雄馬  
増田俊樹  
小林裕介



RGB-Trinity × 紅一天  
コラボCD発売決定！

RGB-Trinity  
「星屑インビテーション」  
3月29日発売！

石川界人さん&花江夏樹さん出演  
「IN-VOLG vs Alsh-tajE」  
リリース記念イベント開催決定！

イラスト：さらちよみ

TAKE FREE  
¥0

©kira-tune

キャスト  
インタビュー

天音蘇芳役

天音柚葉役

天音蒼太役

# 内田雄馬・増田俊樹・小林裕介

RGB-Trinityを演じる3人に、楽曲の聞きどころやドラマの魅力について語っていただきました。  
内田さん＆小林さんサイド、増田さんサイドの2編に分けてお届け。

Yuma Uchida & Yusuke Kobayashi Side

——まずはドラマ収録の感想を教えてください。

内田：天音蘇芳くんはスパイという設定もあり、けっこう謎が多いキャラクターですね。今回のドラマでもちらっと描かれてはいましたが、彼の本質みたいなものは、今後の展開で徐々に解き明かされていくのかなー、なんて思いながら演じました。『キラボシチューン』は世界観やストーリーがかなりファンタジックですし、蘇芳くんも僕とは違う考え方や選択をする子だったので、そこもすごく楽しく収録させていただきました！

小林：蒼太は、三兄弟のなかでは一番マイペースという印象を受けました。だからこそ自由に表現できるキャラクターだと思ったので、あまり型にとらわれず、感じたままにポーンとセリフを出そうと心がけて演じました。ドラマパートは展開が早くでサクサク進むので、そのスピード感も味わっていただければと思います。

——ご自身の担当キャラクター以外の二人には、どんな印象を持ちましたか？

内田：この三兄弟はとても絆が強いですよね。弟たちは、蘇芳に足りないものを補ってくれる二人なんだと思いません。蘇芳はこう見えてアイドルとしてはオールマイティで何でもできるし、先頭で引っ張っていくタイプの人なんですが、きっと横に二人がいてくれることで安心感をもらっているんだろうなって。

小林：僕の印象では、三人ともそれぞれしっかりしている部分はあるんですが、蘇芳が一番頼りないんじゃないかなと思いました(笑)。アイドルとしての能力が高いとか、いざというときに見せる兄貴としての頼りがいはあるんですが、それ以外のところは意外と抜けているので……。普段はそういうところを僕たちがカバーしつつ、ここぞというときには蘇芳が弟たちのメンタルをカバーしてくれる、というバランスの良さを感じましたね。

——ドラマの聞きどころや、演じていて楽しかった部分を教えてください。

内田：先ほども言ったおり、かなり振り切った世界観なので、あまり細かいことを気にせずに聞いていたのが楽しいと思います！(笑) 蘇芳は本当に、普段僕がしない表現や感情を見せてくれるので、演じていて新しい発見がいっぱいあって楽しかったです。

小林：小林の聞きどころは、そうですね……。蒼太が初めてキラーアクトを発動したときの第一声を聞いていただきたいです。「そこかよ！」って思って笑ってし

まったので、これから聞いていただく皆さんにも、ぜひツッコミを入れていただきたいです(笑)。

内田：焼肉？

小林：うん。さすがに僕らもツッコミを入れました(笑)。そういうところも含めてマイペースすぎる子ですが、それが彼の魅力でもあると思うので、笑いながらツッコミながら聞いていただければ幸いです。

——三兄弟の関係性を“兄弟”以外の言葉で表すなら？

小林：三人があ……。信号機って言おうとしたけど、色が合わない(笑)。

内田：わりとポップな人たちなので、明るいやつがいいですね。

小林：……太陽？

二人：太陽と……星と、月。

小林：(笑)。いや、間違ってないよね。

内田：ベタだけどいい感じですよね！ それでいましょう。

——続いて楽曲についてお聞きします。まず表題曲である『星屑インビテーション』を歌ってみての感想、聞きどころを教えてください。

内田：すごく明るくてポップな曲なので、僕自身もとても楽しい気持ちで歌わせていただきました！ 蘇芳にとってはデビュー曲ということで、アイドルになつたばかりの初々しさや、全力で楽しんでいる感じが歌に乗るといいなと思いました。歌に乗りながらレコーディングに臨みました。聞いてくださる方も楽しい気持ちになってくれたら嬉しいです。あとサビ前の「レッド・グリーン・ブルー」というフレーズは、ドラマパートでもけっこう出てきましたし、このユニットの象徴って感じで気に入っています。

小林：僕にとって、これほど可愛らしい楽曲を歌うのは珍しいことなので、今までにないものを出そうと心がけて歌いました。あと歌い分けがけっこう細かくて、こっちに来たと思ったらあっちに行って……という感じで、そういう振り回されるような感覚がまさに三兄弟らしいな思いますので、そのあたりも楽しんで聞いていただけたらいいなと思います。

——もう一曲の『RGB』を歌ってみての感想はいかがですか？

内田：『星屑インビテーション』もそうですが、三人で掛け合いながらひとつになっていくパートがあります。きっととても素敵なものになるんだろうなと想像しな



がら歌わせていただきました。レコーディングは一人だったので、完成版を聞くのを僕自身も楽しみにしています！ それと、この曲にも「RED」とか「RGB」っていう掛け声、合いの手が入るので、聞いてくださる方も一緒に声を出して応援しているようなイメージで楽しんでもらえたらなと思います。あと、実は「トリニティ」ってすごく言いづらいのですが(笑)、今回はバシッと格好よくキマったと思うので、そこもぜひ聞いていただきたいです！

小林：『星屑インビテーション』と比べるとテクノ調になっていて、90~00年代のJ-POP風ですよね。個人的にどストライクな時代の曲調なので、楽しく歌わせていただきました。それと『星屑』に比べて『RGB』は蒼太のソロパートが多かった気がするので、ぜひソロの部分もじっくり聞いていただければと思います。蒼太ソロの「情熱があふれて」とか「太陽の笑顔で」というフレーズも、キャラクターとして歌うと譜面や文字面から受けるイメージとはまた違うニュアンスになったので、その温度差が歌っていて面白かったです。

——最後にファンの皆様へメッセージをお願いします。

内田：ドラマと歌が入って、とても聞きたくなるCDだと思いますので、ぜひ隅から隅まで楽しんでいただければいいなと思います。皆さんに新しい表現の作品をお届けできると思いますので、キラボシチューン、RGB-Trinity、ぜひよろしくお願いいたします！

小林：ドラマパートも楽曲も、全体的にポップで楽ししく仕上がっているので、ちょっと落ち込んだりしているときや心を持ち上げたいときに聞いていただければ、気分が盛り上がること間違いなしだと思います。聞いてくださる方にとって、そういうCDになれたら嬉しいです。

Toshiki Masuda Side



——ドラマ収録の感想と、聞きどころを教えてください。

増田：柚葉はとても真面目で、少しかたい子ですね。今回のドラマは三兄弟の関係性や、ひとりひとりが抱えている悩み、打ち明けきれていない想いなどが交錯していて、RGB-Trinityのスタートとして聞きどころ満載な物語になっていると思います。このお話をキラ

ボシチューンの世界にどう影響するのか、今後の展開がどうなっていくのか、僕自身も気になります。

——ご自身の担当キャラクター以外の二人には、どんな印象を持ちましたか？

増田：蘇芳はとにかく元気。長男ですが落ち着きがない感じです。蒼太は、柚葉と双子とは思えないくらい可愛いですね(笑)。天然なのか、ちょっと自覺的なのかはまだ掴みきれてないです。

——続いて楽曲についてお聞きします。まず表題曲である『星屑インビテーション』を歌ってみての感想、聞きどころを教えてください。

増田：収録時期のイメージもあるかもしれません、オケがどこなくクリスマスっぽいなと思いました。明るくて可愛らしい曲ですね。

——もう一曲の『RGB』を歌ってみての感想はいかがですか？

増田：Aメロからサビへの展開が、不思議な感じの曲

だなと思いました。メロディラインが複雑というか、僕にとっては少し難しかったです。でも落ちサビの部分に「RGB」という掛け声があつたりして、どこか戦隊モノっぽい感じが面白く、楽しく収録させていただきました。

——最後にファンの皆様へメッセージをお願いします。

増田：まだ始まったばかりのコンテンツですし、始まったばかりのユニットでもあるので、今回は皆さんへの顔見せというか……彼らのことを知っていただけますように、RGB-Trinityらしさがたっぷり詰まったドラマと楽曲になっているのではないかなと思います。僕たちもしっかりお届けできるように取り組みましたので、もしビジュアルを見て気になりましたら、ぜひともまずは試聴動画をご覧いただければと思います。そして試聴後に興味を持っていただけたら、彼らのためにCDをご購入いただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いします。

# IN-VOLG×Alsh-tajE座談会

ワンプロの事務所にお邪魔して、IN-VOLGとAlsh-tajEの4人を直撃！  
コラボCD制作中の彼らの現在の心境は……？

—— まずは自己紹介からお願ひします。

怜治：IN-VOLGの藤堂怜治。

圭真：同じくIN-VOLGの柳圭真です。昨年の8月に「劇的インフィニティ」でデビューしました。

暁：Alsh-tajEの暁・ファリード・シャリフだ。11月に「熱情ブライオリティ」でデビューした。

神：暁の、あ…相棒の神咲神。

—— 皆さん、珍しいプロフィールですよね。圭真さんはIN-VOLGの前はモデルで活躍していましたね。そして、怜治さんと暁さんはご実家が名家で、神さんは実業家だとか。

怜治：俺も暁も、家のしがらみはあるけど、今は身ひとつでやってるから関係ない。だよな？

暁：ああ、怜治の言う通りだ。ジンも今はアイドルに命を懸けている。もちろん、過去にやってきたことがあるから今がある。すべて得難い経験になっているのは事実だから、俺たちは過去ごと大事にして、すべて未来につなげたいと考えている。

神：うん。おれも実業家をやってなかつたら、今ここにいないしね。

暁：俺たちは数ある選択肢の中で、出会うべくして出会う選択をしてきた同士だ。

—— なるほど。運命を切り拓いてきたんですね。そんな4人のコラボレーション企画はどのようにして生まれたのでしょうか？

圭真：某有名刑事ドラマのスピノオフのお話をいただきまして。ただ、最初は弁護士のバディものの主演、しかも主題歌付きの企画をIN-VOLGかAlsh-tajEのどちらかに、っていうオファーだったんです。

怜治：二組でその仕事を争うことになったんだよな。

—— オーディションということですか。事務所内で競うことに戸惑いはありませんでしたか？

神：最初は驚いたけど、それよりも純粹にこの仕事をやりたいっていう気持ちが強かったかな。元の刑事ドラマも観てたし、主題歌のタイアップもとれるなんてすごいことだから。

暁：そうだな。それにIN-VOLGは先輩ユニットだが、ライバルでもある。相手にとって不足なし、という気持ちだった。

怜治：わりと最初から遠慮なかったよな、お互いに。

圭真：同じ寮に住んでることもあるって、普段はわりと仲がいいんですけど、こう見えてみんな真面目だから

ね(笑)。

怜治：俺はいつだって真面目だろうが！

圭真：まあ、俺もやりたい仕事を前にしたら、後輩だろうと関係ない、という気持ちではありました(笑)。

神：圭真さん、目が笑ってないよ。

暁：時折、圭真は鋭い目つきをしている。

怜治：IN-VOLGだと俺が怖がられることが多いけど、本当に怖いのは圭真のほうだからな。

圭真：怜治、インタビュアーさんが本気にするだろ。

怜治：だからその目が怖いんだって！

圭真：……(無言の笑顔)。

怜治：う、悪かった。冗談だよ。

圭真：まあ、そんな関係性なので、お互いに全力を尽くしています。

—— オーディションの内容を伺っても良いですか？

怜治：歌にダンスに演技、他の仕事とかレッスンとか、日常生活も含めて総合的に判断されることになってる。今回の役がバディだから、コンビネーションも重視するらしい。

神：子供番組や歌番組、あと演技レッスンも判断材料にするって、加賀美さん……社長が言った。

暁：コンビネーションなら、俺とジンに敵うものはいまい。なあ、ジン。

神：まあ、そうだな。……そうだと、いいな。

暁：ジンは時々妙に謙虚になるな。俺が信じられないか？ 誰を疑ってもいいが、俺だけは信じろ。

神：べ、別に信じられないとか言ってないだろ。信じてなかったら、今二人でやってないし。

怜治：たまに仲良すぎるのがアルシクオリティ。ま、俺たちも負けてねえけど。

圭真：それは当然。

—— IN-VOLGとAlsh-tajEもそうですが、4人とも仲が良さそうですね。

怜治：そう！ 本気でバトレないので俺たちのためなところかもな。もちろん一番大事なのはIN-VOLGだけど、Alsh-tajEにもがんばってほしいのは本当。

暁：IN-VOLGに敬意を表して、俺とジンもすべてを懸けよう。

神：ああ。

圭真：どんな結果になるとしても、今回切磋琢磨することで、4人とも今よりも輝けると信じています。

—— 4人の今後を楽しみにしています。

## 書き下ろし ショートストーリー バレンタインデー

見慣れた配達員が、帽子を取って深々と頭を下げて出て行く。残されたのは、たくさんの大箱。

「……すごい」

神が呆然と呟く。暁はおもむろに携帯端末を取り出した。

「暁、どこかに連絡するのか？」

怜治が覗き込む。

「ああ。これだけの数だ。仕分けスタッフが必要だろう」

暁の答えに、圭真是慌てた。

「必要ないって。4人でやればすぐに終わるから！」

「そうか？」

暁が端末を下ろすのを見て、皆ほっと胸を撫でおろした。

少し前にもこんなことがあった。社長が「猫の手も借りたい」と言ったのを聞きつけた暁が母国に連絡し、実家の使用人たちを自家用ジェットで連れてこようとしたのだ。

すんでのところで阻止したのだが、暁の行動は常識人の圭真をいつもハラハラさせている。

「それでも、ほんとにすごい数だな」

今日は2月14日、バレンタインデー。配達員がどっさりとプレゼントが詰まった箱を置いて行った。

「……よく見たら、箱ごとに名前が書いてある。事務所の誰かが仕分けしてくれたんだな」

それぞれの箱を、自分たちの目の前に置いて開封する。

「誰のが一番多いかな？」

興味津々の神が、暁の箱を覗き込んでぎょっとする。

「……なんか、すげー」

「ん？ そうか。そう言うジンはどうなんだ？」

そう言って暁が神の箱を覗いた。

「なるほど、ジンのことを良くわかっているようだ」

量にそれほどの差はないものの、中身は全く違っていた。

暁の箱に入っているのは、見るからにブランドもののいかにも高級そうなチョコレート。パッケージのリボンのロゴが金色に光っている。神の箱に入っているチョコレートは、個性的なものが多かった。ギターの形をしたものや、靴の形をしたもの、中でも目を引いたチョコレートは――。

「それすぐえな」

「出でてみなよ、神くん」

圭真に言われ、神が取り出したのは、大きなお面型のチョコレートだ。

「これ、普通に顔ぐらいの大きさあるし……かぶったら、仮面から管が飛び出して血を吸われたりして？」

そういうながら、嬉しそうに顔にあててみる。

「ケイのはどうなんだ？」

圭真の箱を見て、怜治がニヤリと笑う。どれも美しい装飾がされ、開封する前から目を楽しませてくれる。

「すげえきれいだな」

「そう言う怜治は？」

3人が同時に暁の箱を覗きこむ。

「チョコレートじゃないのか」

「ちょっと前のインタビューで、今欲しいものを聞かれてさ。温かい飲み物って答えたんだ」

「なるほど、それで珈琲とか紅茶とかハーブティ……」

「怜治は甘いもの得意じゃないしな」

それぞれ自分の箱をひとつひとつ丁寧に開封していくなかで、神がぼつりとつぶやく。

「みんな、手紙も一緒に添えてくれて……うれしいな」

「ジン、泣くな」

「泣いてねーよ！」

「暁、あんま神いじるなって」

「ジンをいじる……？ いじってはいないが」

「それにしても、どれも気持ちがこもってる……本当にありがたいね」

圭真の言葉に、皆が一齊に頷く。ファンの皆の熱い気持ちが伝わってきて、身が引き締まる。

「ハニーたちの気持ちに応えられるよう、より一層頑張らなくてはな」

「ああ！」

その日は皆それが夜遅くまで添えられたファンレターに目を通し、大いなる癒しと活力を得たのだった。



# キラボシチューン/CDリリース情報



## キラボシチューン 『劇的インフィニティ』IN-VOLG

### Now On Sale

価格：2,000円+税  
品番：MOKT-0001  
製作・発売：ムービック  
出演：藤堂怜治：石川界人  
柳圭真：花江夏樹  
スタッフ：馬場惇平  
収録：ユニットソング「劇的インフィニティ」  
ナソロバージョン+ドラマ

「IN-VOLG、始動。ぶちかまそうぜ」

幼なじみの怜治と圭真がアイドルデビュー。モデルとして活躍していた圭真と、そのパートナーのオーディションで選ばれた怜治がアイドルユニットとしてデビューすることに。財閥後継者の座を捨ててきた怜治が面白くない圭真だが…。そんな二人のマネージャーに抜擢され、事務所の寮で一緒に暮らすことになり—？



## キラボシチューン 『星屑インビテーション』RGB-Trinity

### 2019.3.29 On Sale

価格：2,000円+税 品番：MOKT-0003  
製作・販売：ムービック  
出演：天音蘇芳：内田雄馬、天音柚葉：増田俊樹  
天音蒼太：小林裕介、加賀美京一狼：坪井智浩  
収録：ユニットソング「星屑インビテーション」「RGB」+ドラマ  
初回特典：RGB-Trinity×紅一天 コラボCD/投票券  
アニメイト特典：「RGB-TrinityデビューLIVE」チケット風カード

「兄ちゃん、なんでもずっと黙ってたんだよ」

施設で育った三兄弟・蘇芳、柚葉、蒼太。やがて別々の里親に引き取られ、スパイ、探偵、怪盗の弟子という道を歩むことに。数年後、再会を果たした三人は、ある目的のためにアイドルユニットを結成。さまざまな想いを胸に、ついにデビューライブの日を迎えるが—。そして、徐々にキラーアクトの秘密が明らかに！？



## キラボシチューン 『絢爛ファンタジア』紅一天

### 2019 On Sale

価格：2,000円+税 品番：MOKT-0004  
製作・販売：ムービック  
出演：御影久遠：小野友樹、美月要：寺島拓篤  
宝生零：堀江瞬、加賀美京一狼：坪井智浩  
収録：ユニットソング「絢爛ファンタジア」「花蓮狂詩曲」+ドラマ



## キラボシチューン 『热情プライオリティ』Alsh-tajE

### Now On Sale

価格：2,000円+税  
品番：MOKT-0002  
製作・発売：ムービック  
出演：暁・ファリード・シャリフ：前野智昭  
神咲神：鳥海浩輔、加賀美京一狼：坪井智浩  
収録：ユニットソング「热情プライオリティ」「レゾナンス」+ドラマ

アニメイト特典：「Alsh-tajEデビューLIVE」チケット風カード

「お前は最高の相棒だ」

石油王の第三王子・暁と、高校生IT社長・神。異業種交流パーティーで出会った2人は、その場に居合わせたワンプロ社長・加賀美にアイドルとしてスカウトされる。面白がる暁に対して人懐いの神は反発するが、ある事件をきっかけに、少しずつ心を開いていく…。さらに、アイドル業界が抱える重大な“秘密”と、加賀美の真の目的も明らかに！？



## キラボシチューン コラボCD『IN-VOLG vs Alsh-tajE』

### 2019 On Sale

価格：3,000円+税 品番：MOKT-0005  
製作・販売：ムービック  
出演：藤堂怜治：石川界人、柳圭真：花江夏樹  
暁・ファリード・シャリフ：前野智昭  
神咲神：鳥海浩輔、加賀美京一狼：坪井智浩  
収録：ユニットソング「Escalation」「Judgement」+ドラマ

アニメイト特典：「キラボシチューン IN-VOLG VS Alsh-tajE」リリース記念イベント応募シリアルコード

「いざ、勝負！」

ワンプロに、弁護士ドラマの主演と主題歌の仕事が舞い込んだ。だが、選ばれるのはIN-VOLGかAlsh-tajEのどちらかだという。歌、ダンス、演技など、さまざまな審査を乗り越えていくなかで、ユニット内でも衝突やすれ違いが生まれ…。

試されるのは技量と絆—果たして、勝ち取るのはどちらのユニットなのか!?



## キラボシチューン コラボCD『RGB-Trinity×紅一天』

### 2019 On Sale

価格：3,000円+税 品番：MOKT-0006  
製作・販売：ムービック  
出演：天音蘇芳：内田雄馬、天音柚葉：増田俊樹  
天音蒼太：小林裕介、御影久遠：小野友樹  
美月要：寺島拓篤、宝生零：堀江瞬  
加賀美京一狼：坪井智浩  
収録：ユニットソング2曲+ドラマ

### アニメイト連動購入特典

コラボCD「IN-VOLG VS Alsh-tajE」と「RGB-Trinity×紅一天」を同一店舗でお買い上げで、キャストトークCDを差し上げます！  
(出演：石川界人・花江夏樹・前野智昭・鳥海浩輔・内田雄馬・増田俊樹・小林裕介・小野友樹・寺島拓篤・堀江瞬)

## ワンプロリレーコラム



タレントが撮影した写真とともに届け!  
前号の圭真に続いている暁が登場!

### 第3回 暁・ファリード・シャリフ



日本の四季というものは興味深い。ジンは寒さに弱く、冬の朝はなかなかベッドから出でこなかったが、最近は自動的に起きてくるようになった。また夏になれば腹を出して眠り、秋には夜更かしをするようになるのだろう。ジンの生態によって季節の移り変わりを実感するのはなかなか楽しい。ジンはよく「暁と一緒にいると驚くことはかりだ」と言う。その言葉を嬉しく思うし、これからも驚く顔や喜ぶ顔を見たいと思う。だが、ジンは知らないのだろう。俺自身もまた、彼とともにいる新鮮なことばかりなのだと。

仕事上のパートナーというだけではなく、肩を並べて一緒に歩いていきたい唯一無二の相棒というものは、俺の人生においても初めての存在だ。これからも二人でさまざまな“初めて”を経験し、成長していくたいと思う。ハニーたちにも俺たちの歩みを見守ってもらえたなら幸いだ。

## バクステ トーク

そういう4人で取材受けるの初めてだよな?俺ら的には新鮮味ないけど(笑)



怜治

たしかに、そもそも、寮では一緒にいることが多いしね



暁

今度、番組でも共演するだろう。  
IN-VOLGとの共演は楽しみだな

まだオーディション真っ最中なので  
これからも頑張ります



圭真

最新情報は  
こちらをチェック!



キラボシチューン公式サイト  
<https://kira-tune.com>



キラボシチューン公式Twitter  
">@kira\_tune\_PR



ワンズスター・プロダクション公式Twitter  
>@one\_pro\_PR